

- 「研修プログラム編成の手順等」
- ② 演習 「研修プログラムの編成」
「キャンプ・ファイヤー」
「キャンドル・ファイヤー」
- ③ 実技 (2種目を選択し、実地踏査)
- スコア・オリエンテーリング
 - フィールド・ワーク
 - グリーン・アドベンチャー
 - 海青すごろく
 - キャンピング (全員)
- ④ 見学 所内・野外活動施設等の見学並びに松川浦・大洲公園周辺等の自然環境の実地視察
(第1回研修会は、遊覧船も利用)

2 親と子・海浜のつどい

(1) 目的

親と子で大自然に親しみながら、海浜でのレクリエーションや共同生活を体験して、望ましい親子関係を深めるとともに、他の家族との親睦を深める。

(2) 期日・参加者数

- ① 期日 平成元年7月28日(金)～30日(日) 2泊3日
- ② 参加者 県内在住の親と子 (小学生を中心に)
125名 (41家族)

(3) 研修内容

- ① 海浜活動 ○ 砂の芸術 (家族単位で作品を競う)
○ 海水浴
- ② 野外活動 ○ フィールド・ワーク
○ 花火とナイトハイキングほか
- ③ キャンピング ○ 野外炊飯
○ キャンプ・ファイヤー
- ④ その他 ○ 朝夕のつどい ○ 自由交歓

3 高校生・海浜のつどい

(1) 目的

海浜における共同生活体験をととして、高校生に夢と感動を与えたとともに、青年期の生き方を考えさせ、社会参加の心構えと向上心を持った、心身共に豊かでたくましい青年の育成を図る。

(2) 期日・参加者数

- ① 期日 平成元年8月10日(木)～12日(土) 2泊3日
- ② 参加者 県内に在学する高校生 35名

(3) 研修内容

- ① 記念講演
- 演題 「今、青年期をどう生きるか」
 - 講師 福島県立相馬高等学校長 佐久間貞良先生
- ② 討議 「青年期の生き方を求めて
— 今、何を見つけ、何を始める —」
- フィルム・フォーラム

- ③ 海洋活動 ○ OPヨット ○ ダブル・スカル
○ ローボート ○ カッター
○ ウィンド・サーフィン ○ カヌー
- ④ 野外活動 ○ サイクリング ○ 海水浴
○ ナイトハイキング
- ⑤ 海浜高校生フェスティバルの夕べ
- キャンピング
 - 料理コンテスト (野外炊飯)
 - キャンプ・ファイヤー
 - 郷土芸能 (武田流陣貝の演奏)

4 理事会

(1) 第1回理事会

- ① 期日 平成元年5月31日(休)
- ② 場所 福島県自治会館 303号会議室
- ③ 内容 ○ 役員を選出
○ 昭和63年度の事業報告
○ 昭和63年度の収入・支出決算の承認
○ その他

(2) 第2回理事会

- ① 期日 平成2年3月28日(休)
- ② 場所 福島県自治会館 301号会議室
- ③ 内容 ○ 平成元年度収支補正予算
○ 平成2年度事業計画
○ 平成2年度収支予算
○ その他

5 運営委員会

(1) 第1回運営委員会

- ① 期日 平成元年7月12日(休)
- ② 場所 福島県海浜青年の家視聴覚室
- ③ 内容 ○ 平成元年度教育目標並びに運営方針
○ 平成元年度主催事業
○ 平成元年度収支予算
○ その他

(2) 第2回運営委員会

- ① 期日 平成2年2月14日(休)
- ② 場所 福島県海浜青年の家視聴覚室
- ③ 内容 ○ 平成元年度主催事業その他の報告
○ 平成2年度教育目標並びに運営方針案
○ 平成2年度事業計画案
○ 平成2年度収支予算案
○ その他